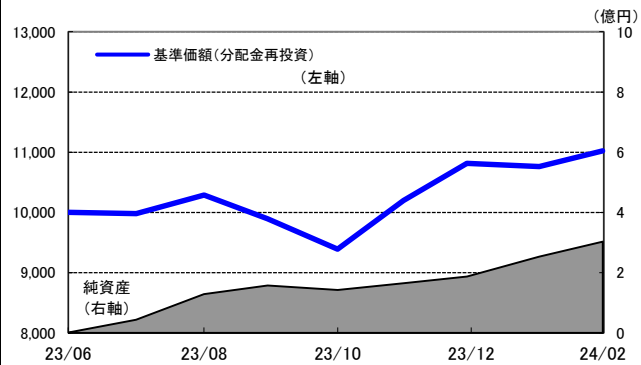


運用実績

2024年2月29日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:月次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※

11,025 円

※分配金控除後

純資産総額

3.0 億円

騰落率

期間	ファンド
1カ月	2.4%
3カ月	8.1%
6カ月	7.2%
1年	-
3年	-

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来

10.3%

設定来累計

0 円

- 信託設定日 2023年6月30日
- 信託期間 無期限
- 決算日 原則、7月15日
(同日が休業日の場合は翌営業日)
初回決算日 2024年7月16日

分配金(1万口当たり、課税前)の推移

期間	分配金
1月	-
3月	-
6月	-
1年	-
3年	-

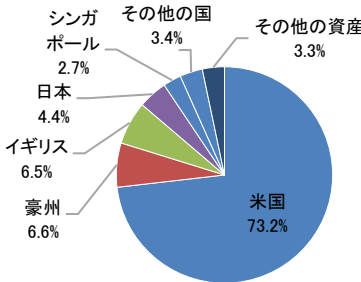
設定来= 2023年6月30日 以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

資産内容

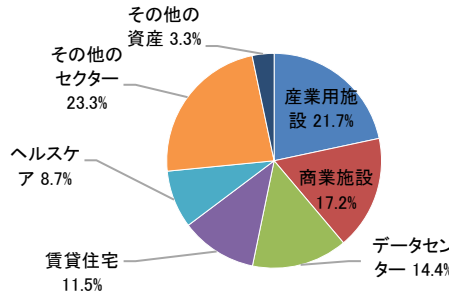
2024年2月29日 現在

国・地域別配分(純資産比)



・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。
・先物の建玉がある場合は、合計が100%にならない場合があります。

セクター別配分(純資産比)



・セクター分類はACIによります。

・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

ポートフォリオ特性値

配当利回り	3.7%
組入銘柄数	47 銘柄

・配当利回りは、配当金等をもとに算出される各銘柄の配当利回りに組入比率を掛けたものを年率で表示したものです。配当金等は、税金等を控除していません。したがって、実際にファンドが受け取ることができる金額とは異なります。

組入上位10銘柄

2024年2月29日 現在

順位	銘柄	国・地域	セクター	純資産比
1	プロロジス	アメリカ	産業用施設	9.7%
2	エクイニクス	アメリカ	データセンター	7.3%
3	ウェルタワー	アメリカ	ヘルスケア	5.7%
4	デジタル・リアルティ・トラスト	アメリカ	データセンター	5.7%
5	グッドマン・グループ	オーストラリア	産業用施設	4.0%
6	サイモン・プロパティ・グループ	アメリカ	商業施設	3.9%
7	エクストラ・スペース・ストレージ	アメリカ	個人用倉庫	3.0%
8	アイアンマウンテン	アメリカ	スペシャルティ	3.0%
9	アバロンベイ・コミュニティーズ	アメリカ	賃貸住宅	2.9%
10	ランド・セキュリティーズ・グループ	イギリス	分散型	2.8%
	合計			48.1%

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。

・セクター分類はACIによります。

・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

* 当資料は、アメリカン・センチュリー・インベストメンツ(ACI)の情報提供を基に野村アセットマネジメントが作成しております。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込手続きについてのご確認や、投資信託をお申込みいただいたにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

商号 野村アセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
 一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
 一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

先月の投資環境

○先月のS&P先進国REIT指数(米ドル、配当込みベース)※は、月間で0.70%の下落となりました。

○当ファンドの主要投資対象である米国REIT市場は月の前半、ISM非製造業景況指数や、CPI(消費者物価指数)といった1月の経済指標が市場予想を上回ったことから、FRB(米連邦準備制度理事会)の利下げ観測が後退、米国債利回りが上昇(価格は下落)した局面で売られる展開となりました。後半においては、月末に発表が予定されているPCE(個人消費支出)価格指数に対する警戒感が重しとなりましたが、月間では上昇となりました。

○セクター別では、多種の不動産が含まれる分散型やオフィスの下落率が大きなものとなりました。

○国別では、イタリアやアイルランドの下落率が大きなものとなりました(現地通貨ベース)。

※S&P先進国REIT指数はスタンダード&プアーズファイナンシャルサービシーズエルエルシーの所有する登録商標です。

先月の運用経過

(運用実績、分配金は、課税前の数値で表示しております。)

○月間の基準価額騰落率(分配金再投資)は上昇となりました。

○組入銘柄のうち、産業用不動産の保有、運営、開発などを行なうプロロジスや、ビジネスパークや産業用不動産の投資、開発、管理サービスを手掛けるグッドマン・グループなどが上昇しました。

○月中のポートフォリオの主な売買としては、オフィスや研究施設用不動産の取得、管理、開発を手掛ける米国のREITや、商業施設の不動産を中心に保有、管理、開発を行なう米国のREITの全売却を行なった一方、都市とリゾートにおけるホテル資産に注力する米国のREITや、産業用不動産への投資を行なうシンガポールのREITなどの買い付けを行ないました。

運用コメント(2024年2月29日 現在)

(以下の内容は当資料作成日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。)

○当ファンドは、世界各国のREITを主要投資対象としており、高水準の配当収益の獲得と中長期的な値上がり益の獲得を目指して積極的な運用を行なうことを基本とします。

○ファンドの運用にあたっては、国・地域の経済見通しや政策動向、不動産市場のファンダメンタルズ(基礎的条件)の分析に基づくトップダウン・アプローチによる国・地域、セクター配分の決定と、収益見通しや配当の安定性、バリュエーション(投資価値評価)の分析に基づくボトムアップ・アプローチによる個別銘柄の選定を組み合わせるポートフォリオを構築します。

○米国ではFRBの金融政策に加え、パウエル議長など金融当局者の発言の影響が高まっており、引き続きインフレ動向を注視して参ります。また、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻が長期化していることから、世界景気に与える影響などにも注視して参ります。

(注)上記コメントは、アメリカン・センチュリー・インベストメンツ(ACI)の情報提供等に基づき作成しています。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込手続きについてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員/一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

下記の事項は、この投資信託をお申込みされるご投資家の皆様に、あらかじめご確認いただきたい重要な事項としてお知らせするものです。

お申込みの際は、投資信託説明書(交付目論見書)の内容を十分にお読みください。

投資リスク

ファンドは、REIT(不動産投資信託証券)等を実質的な投資対象としますので、組入REITの価格下落や、組入REITの倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【当ファンドに係る費用】

ご購入時手数料	ありません。
運用管理費用 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に年0.858%(税抜年0.78%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。
その他の費用・手数料	組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
信託財産留保額 (ご換金時)	1万口につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

＜分配金に関する留意点＞

- 分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。
- ファンドは、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。
- 投資者の個別元本(追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本)の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりがかさった場合も同様です。

【ご留意事項】

- ・投資信託は金融機関の預金と異なり、元本は保証されていません。
- ・投資信託は預金保険の対象ではありません。
- ・登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金制度が適用されません。

ファンドの販売会社、基準価額等については、下記の照会先までお問い合わせください。

野村アセットマネジメント株式会社

★サポートダイヤル★ 0120-753104 (フリーダイヤル)

<受付時間> 営業日の午前9時～午後5時

★インターネットホームページ★ <http://www.nomura-am.co.jp/>

<委託会社> 野村アセットマネジメント株式会社

[ファンドの運用の指図を行なう者]

<受託会社> 野村信託銀行株式会社

[ファンドの財産の保管および管理を行なう者]

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込手続きについてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

商号 野村アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号

一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員

一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

ラップ専用・グローバルREITアクティブ

お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○		○	○

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。